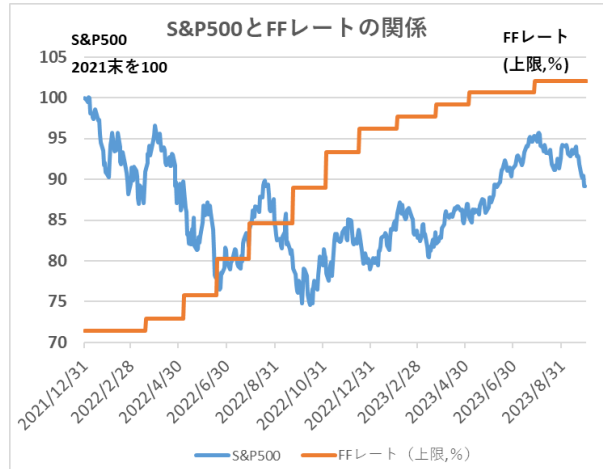


## ATTENTION

### 株価と金利の関係は、こうだったんだ！



このグラフは、FRB(米国の中央銀行)が決める政策金利FF(フェデラルファンド)レートと代表的な株価指数S&P500の動きを見たものです。2021年12月に最高値をつけたS&P500がFRBの金利上げの動きに反応して、大きく下げ始めたのがよくわかります。2021年12月の最高値から2022年6月までに23.5%下げ、一端戻しましたが、FRBの金利上げスタンスが予想以上に厳しいことがわかり、9月には最高値から25%下げ、2番底となりました。あらためて、金利が株価に与える影響が大きいことがわかります。そこから、徐々に持ち直してくるわけですが、これは大幅な金利上げに市場が徐々に慣れてきたのと、下げすぎとみた買いが入ったためです。そして、現在は、過去40年で最も早いペースでの金利上げがようやく出口が見えてきて、最高値からの下げ幅は、10.0%まで回復してきました。FRBの金利上げがどうして株価に影響するかといいますと、株価は、将来の利益を現在価値に戻してその合計として計算します。そのため、現在価値に割り戻す金利が高くなると、将来の利益の現在価値の合計が下がるので、株価は下がるということになります。実際、最高値をつけた2021年末から最安値となった2022年9月末まで、金利が上がって株価は大きく下がったわけですが、その相関係数が-0.71と大きく逆の関係を示しています。市場では、2023年にあと1回の利上げで終了という見方が大勢で、来年前半に利下げが見えてくると、今度は金利が下がれば株価は力強く上がるとなり、最高値更新も見えてきます。

## COLUMN

### 先延ばしは心身に悪く、成果も落ちる

私たちは“先延ばし”をよくやります。よくないと思いながら、つい手につかず、後になって大変になります。UCLAの研究によると、先延ばしは心身に深刻な影響をもたらすとのこと。心理学的には鬱(うつ)、不安、高血圧、心臓病などの原因にもなるとのこと。モーツァルトが、オペラ「ドンジョバンニ」初演の前の晩、序曲が全くできていないのに、仲間と酒を飲んでどんちゃん騒ぎしていて、さすがに仲間が心配して、序曲を書かせ、初演した時各演奏者に配布した譜面は、インクで濡れていたというエピソードがあります。その序曲はたった3時間で作られたそうですが名曲です。これは天才モーツァルトの話。

この研究によると、実に85%の人が先延ばしの性癖に困っているとのこと。そして、先延ばす原因は、その結果がもたらす状況をよく考えずに、現在やりたいことを優先してしまうことによることです。先延ばしするとき、将来どうなるかについて、あまり考えずに、いずれやるときになって、どういう状態になるかを正確に把握していないことによるのです。先延ばしの悪い影響は、実際に出了成果の質が落ちてしまうことです。逆に言うと、先延ばさなければ、将来どういう好ましい結果になるかよくわかる人は、先延ばしをしないのです。

私も、よく原稿を書くことが多いのですが、その際は、カレンダーをよく見てスケジュール管理し、前倒し気味に進めるようにしています。どうせやらなければならないものは、しっかりと済ませようというスタンスです。そうすると、ストレスなく、あとで充実感も味わえます。

資料：The Time Traveling Mistake We Make When We Procrastinate

## MARKET

(9月末)

(8月末比)

日経平均

31,857.62円 → -761.72円  
(-2.34%)

NYダウ

33,507.50ドル → -1,214.41ドル  
(-3.50%)

米ドル

149.40円 → +3.80円  
(+2.61%)

## 私の書棚より

何物にもまして私が自分自身に課しているのは、自らの考えに忠実に生きることである。-ユリウス・カエサル

ローマ人の物語 4・5巻 塩野七生著

## 投資に向けた心構えとして、大変役に立つ言葉の数々

投資について大いに参考になる書籍(The Psychology of Money by Morgan Housel)がありましたので、紹介しましょう。大変示唆に富む内容です。参考まで私のコメント(細字)を付けています。

お金を手に入れることとお金を持ち続けることは、二つの違った技法。-お金が入れば使ってしまう人が多く、持ち続けることはむずかしい。

投資の天才とは、周りが恐れおののいて平静を失っているとき、淡々と平均のことができる人だ。-ナポレオンの言葉を援用している。いつの時もインデックスファンドを着々と積み上げている人が成功する。

時間を管理することで、最も報われる。-投資でも時間をいかに味方にするかで、大きく成果は違ってくる。

人から尊敬されたいと思うのならば、何を求めるか注意すべきだ。馬力より、謙虚、親切そして共感が人を引き寄せる。-お金があっても尊敬は得られず、結局は人柄ということ。

富を持っている人を特定するのは難しい。その人たちの成功は隠れているからだ。-お金を持っている人はわからない。ひけらかしている人は、富を持っているとは言えない。

世の中は、お金をたくさん持っていても控えめな人たちやお金を持っているように見せて、実際はぎりぎりのところで生きている人たちで一杯だ。-本当のお金持ちはお金を持っているようには見えない、お金持ちそうに見える人は、実際はそうではない。

自分の時間をコントロールでき、何かやることを自ら選択できることは、何よりの財産だ。-時間は価値そのものだから、振り回されずに、自分でコントロールできれば最高ということ。

時間軸を認識することが重要。ちがったゲームをしている人に振り回されるな。-短期投資ですぐ儲かったということはよく聞かすが、こういう人は失うのも早い。

“悲観”は“楽観”より利口に見え、実しやかに聞こえる。-マスメディアや市場から聞こえる声は、悲観の方が圧倒的に多い。これは、それが注目を集めやすいからだ。

進歩は気がつかないうちに進み、後退はあっという間に起きる。-上昇はじわじわと起き、下落は突然起きる。市場の上げ下げには、こういう傾向がある。

リスクは、すべて考慮したと考えたあとに残ったものだ。-リスクは想像もしない所から想像もしない時に起きる。

投資成果を測るときは、全体のポートフォリオの状態を見て測るべきで、個別銘柄のプラス、マイナスや飛びぬけて上がった銘柄に目を凝らすべきではない。-マイナスの銘柄が気になり、プラスの銘柄の大きな利益が目がいけないということはよくある。

不透明感、不安感、そして後悔は投資の世界では付き物だ。それらは、罰金(避けるべき出費)ではなく、料金(何か良いものを代わりにもらうための値段)と見たらよい。-この指摘は至言。その料金は人によって違う。気にしないで長い目で見る人は、安くて済む。

## まかせて安心、資産運用のホームドクター

- 大切なお金を間違いない方法で運用しているのか、心配になることはありませんか。
- 退職後のセカンドライフを、お金の心配なく、ゆとりを持ってお過ごしですか。
- 仕事が忙しくて、なかなか運用まで手が回らないということはありませんか。
- 銀行や証券会社が勧めるままに、株や投資信託を購入していませんか。

金融商品の中身や手数料がどうなっているか、きちんと把握していますか。

びとうファイナンシャルサービスは、金融機関から完全独立のFP・資産運用アドバイザーです。その強みを生かし、お客様に、客観的で、公正・中立なアドバイスを提供しています。手数料が高く売りやすい商品をお客様に勧めるのではなく、お客様にもっとも適した金融商品やお客様にベストのアドバイスを提供しています。

びとうファイナンシャルサービスは、お客様の目標や夢の実現のため、40年を超える長い経験と深い専門知識、高い倫理観をもとに、お客様の利益のみに目を向けたサービスを提供しています。たとえるなら、多くのお客様の人生という航海で、無事に目的地に到着する大型客船であり、いつもお客様の資産運用という面で健康管理をするホームドクターです。



びとうファイナンシャルサービス  
代表 尾藤 峰男  
公認投資助言者(RIA)

びとうファイナンシャルサービス 公式HP

<http://www.bfsc.jp>

あなたの資産運用を成功に導くメルマガ！

お申し込みは <http://www.bfsc.jp/mailmagazine/>

発行者：びとうファイナンシャルサービス

代表取締役 尾藤峰男

電話：03-6721-8386

携帯：070-5567-3311

電子メール：info@bfsc.jp